

欧州事業の再編について

東京海上ホールディングス株式会社(取締役社長 グループ CEO 永野 毅、以下「当社」)は、現在、Tokio Marine Kiln グループとTokio Marine HCC グループで展開している欧州事業について、両グループがそれぞれの強みを最大限発揮できる領域に経営資源を集中させるべく、戦略的に事業を見直し、欧州事業全体を再編することとしましたので、お知らせします。

この再編を通じて、収益性の向上と効率性の追求を図り、日系企業・現地ローカル企業のお客様への商品・サービス提供を一層強化することで、重要市場である欧州における事業の更なる発展を図ります。

1. 欧州事業の再編の目的

当社グループの欧州事業を展開するTokio Marine Kiln グループ(以下「TMK グループ」)とTokio Marine HCC グループ(以下「TMHCC グループ」)が、それぞれの強みを発揮できるロイズ事業とロイズ以外の保険会社事業(カンパニー事業)(*)に経営資源を集中させることで、より一層の収益性の向上と効率性の追求を図り、日系企業・現地ローカル企業のお客様への商品・サービス提供を強化していきます。

(*)ロイズ事業とは、ロイズの仕組みの中でシンジケートと呼ばれる引受主体を通じて保険を引き受ける事業。これと対比して、ロイズの仕組みによることなく保険会社が企業等から各種保険を一般的に引き受けている事業をカンパニー事業(ロイズ以外の保険会社事業)と称している。

2. 再編の概要

(1) TMK グループ

強みを持つロイズ事業に原点回帰し、米国・英国・アジア等において、財物・サイバー保険といったロイズのスペシャルティ種目の引き受けに一層注力すると共に、ロイズが強みを持つイノベーション創出力を活用した新たなリスクの引き受けや、新商品の開発に積極的に取り組んでいきます。

一方で、TMK グループ傘下の保険会社であるTokio Marine Kiln Insurance Limited(以下「TMKI」)が、カンパニー事業として保険引き受けを行っている英国日系事業および英国非日系事業については、次のとおり変更を行います。

a. 英国日系事業

2020年1月1日より、現行のTMKIから、TMHCCグループ傘下の在英国保険会社である、HCC International Insurance Co plc(以下「TMHCCI」)での引き受けに変更いたします。本年12月31日までは、引き続きTMKIが、保険のお引き受け、保険金のお支払い等のサービスを継続いたします。

TMHCCIで英国日系事業の引き受けを開始するに当たり、現在、TMKIで日系事業に従事する多くの要員がTMHCCIに移籍することで、サービス品質の維持・向上を図ります。

b. 英国非日系事業

本年7月1日をもって、新規の引き受けを停止いたします。その時点で有効な保険契約の終了まで、TMKIが保険契約の異動、保険金のお支払い等のサービスを継続いたします。

(2) TMHCCグループ

強みを有するD&O保険等のスペシャルティ種目に注力しつつ、2020年1月1日より、TMHCCIにて英国日系事業の引き受けを開始します。なお、欧州大陸の日系・非日系事業につきましては、本年1月1日より、ルクセンブルクに本社を置くTMHCCグループ傘下のTokio Marine Europe S.A.と、その大陸各国支店で既にお引き受けを開始しており、今回の再編による影響はありません。

TMHCCグループは、英国および欧州大陸において、日系・非日系事業の両方で、より規模が大きく効率的なカンパニー事業の事業基盤を構築し、着実な成長を目指していきます。また、TMHCCグループにあるロイズ事業につきましても、これまで通り営業を継続して参ります。

以 上